

議会開会中

第3回定例会

主な議案のあらまし

平成24年第3回定例会は、9月6日から21日までの16日間の日程で開きました。

本定例会では、市長から平成23年度の「決算大綱説明」を行ったほか、市政について12人の議員が一般質問を行いました。また、平成23年度決算については、第1、第2決算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

議決した主な内容についてお知らせします。

◎平成23年度各会計決算

各会計の決算審査は、決算審査特別委員会において慎重な審査が行われました。各会計の決算額は一般会計220億1,074万円に対し、歳出215億9,789万円、歳入53億4,705万円に対し、歳出53億4,177万円、差し引き528万円、公営住宅事業特

別会計では、歳入6億4,515万円に対し、歳出6億3,540万円、差し引き975万円、介護保険特別会計では、保険事業勘定で、歳入31億1,125万円に

対し、歳出31億1,070万円、差し引き55万円、介護サービス事業勘定では、歳入15億2,729万円に対し、歳出14億2,971万円、差し引き9,758万円、後期高齢者医療特別会計では、歳入4億8,471万円に対し、歳出4億8,141万円、差し引き330万円の剰余を生じました。

下水道事業会計の収益的収支では、事業収益10億5,714万円に対し、事業費用10億2,259万円、3,455万円の純利益、資本的収支では、収入10億1,695万円に対し、支出14億9,7

63万円、差し引き不足額4億8,068万円となり、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、引継金、過年度分損益勘定留保資金、減債積立金、当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

病院事業会計の収益的収支では、事業収益63億7,169万円に対し、事業費用72億8,078万円、9億909万円の純損失、資本的収支では、収入6億6,618万円に対し、支出10億979万円、差し引き不足額3億4,361万円となり、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

◎平成24年度補正予算

一般会計で4,731万5千円を増額補正し、総額203億5,095万7千円となりました。

補正予算に計上された主な事業費は、予防接種法の改正に伴う不活化ポリオワクチン予防接種を実施する経費667万5千円、滝川駅前広場の整備に向けて行う滝川駅前広場都市計画区域測量業務及び滝川駅前広場ほか実施測量業務

の経費181万円、文化庁の地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業補助金を活用して各種文化芸術事業を行うことに伴う、たきかわ文化芸術推進事業負担金を拠出するための経費574万1千円などです。

介護保険特別会計で253万2千円を増額補正し、総額48億867万円となりました。

◎条例の改正

次の条例を原案のとおり可決しました。

○滝川市こども発達支援センター

条例の一部を改正する条例

○滝川市防災会議条例及び滝川

市災害対策本部条例の一部を改正する条例

◎そのほか可決された議案

○電子情報処理組織による戸籍等事務に関する事務の受託についてほか11件

◎認定

○平成23年度滝川市一般会計歳入歳出決算の認定についてほか6件

◎意見書を関係機関に送付

○中小企業の成長支援策の拡充を求める要望意見書ほか4件